



ランサムウェア、あなたの会社も標的に? 被害を防ぐためにやるべきこと



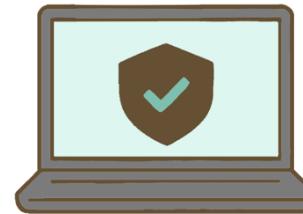
「ランサムウェア」とは、「身代金」を意味する英語「ランサム(Ransom)」と「ソフトウェア(Software)」とを組み合わせた言葉です。パソコンやサーバをウイルスに感染させて、保存されているファイル等のデータを勝手に暗号化することで使用できない状態にした後、それを元に戻すことと引き換えに「身代金」を要求する不正プログラムです。

ランサムウェアに感染すると

- ・ファイルが暗号化されて使用できなくなる
- ・ファイルの復号のための金銭の支払いを要求される
- ・会社の業務システムやオンラインシステムなどが感染すると、通常の業務運営ができなくなる

国内の大手メーカーで工場の操業を一時停止せざるを得なくなつた事案も発生！

ランサムウェア被害の未然防止や軽減のために企業ができる対策は？



個々の社員が行う対策

- ・メールのリンク、添付ファイルを開く際は慎重に行う
- ・パスワードは複雑にし、使い回さない、多要素認証を利用するなどアカウントを適切に管理する
- ・管理者の許可を得ずソフトウェアをインストールしない
- ・セキュリティ教育を受けリテラシーを高める

企業・団体全体で行う対策

- ・OS等を最新の状態にする
- ・ウイルス対策ソフト等を導入する
- ・認証機能を強化する
- ・ファイアウォール等を設定して不審な通信をブロックする
- ・不要なユーザーの削除や権限を最小化するなどアクセス権を適切に管理する
- ・データの定期的なバックアップとネットワークから切り離してバックアップを保管する
- ・セキュリティ教育と業務継続計画(BCP)

被害に遭ったときの対応は？

- ・感染した端末をネットワークから隔離
- ・感染した端末の電源を切らない
- ・組織全体で対応する
- ・警察に相談・通報する

企業の皆様からの情報提供がサイバー空間の安全につながります。

茨城県警察ホームページ>サイバーコンテンツにアクセス
・専門用語を使わず15分で学べる「サイバー衛生研修」
・ランサムウェアを動画（政府広報オンライン動画）で解説

